

令和4年9月1日

敬愛短大附属幼稚園だより 9月号

皆様今年の夏はどのようにお過ごしになりましたでしょうか。コロナの感染拡大もありましたので遠出は控えられたご家庭も多かったのではないのでしょうか。

夏休み期間中は預かり保育で登園した子どもたちは常時25～30名ほどでした。暑いさなかでしたが元気に先生の読み語りを聞いたり、プールで遊んだりと充実した毎日を過ごすことができましたようです。

【幼稚園でテレビ局の撮影がありました】

8月4日(木)にバームクーヘンで有名な(株)ユーハイムが提供する番組に本園が選ばれて収録が行われました。園はちょうど夏休みですので、預かり保育のお友だちが協力してくれました。概要は放送一週間前に番組表が出ますのでご確認ください。

番組名：ユーハイム幸せのスイーツ ～お菓子がつなぐ絆～

放送予定日：9/4 9/11 両日とも日曜日 前編と後編の2回放送となります。

放送時間：午後6時から6時30分

放送チャンネル：BS263 (無料放送)

スタジオのMCは関根勤さんとフィギュアスケーターの村上佳菜子さんです。幼稚園を訪問してくれたのはタレントのあの人……。詳しく書いてしまいますと楽しみが減ってしまいますので、番組を見てのお楽しみとしたいと思います。

コロナ禍で地域のお祭りなどの行事も中止になったりしているところも多いと思いますが、ちょっとしたイベントで子どもたちを楽しませてくれました。

【小学校との接続について】

年長さんはあと7ヶ月で1年生。幼稚園では夏休みの研修会で小学校との円滑な接続について先生方みんなで話し合いました。現在、幼稚園でできていることやまだ不十分なことは何か。もっとこのようにしたらよいのではないかといったことについて幼稚園教育要領に示されている幼稚園終了までに育つことが期待される生きる力の基礎となる10の姿の内容を中心に色々な意見が出されました。この「生きる力」がキーワードです。

ICT化やAIなどのデジタル化と技術が更に進み、複雑な社会を逞しく生き抜くためにどのような力を身に着ける必要があるのか。学校教育も知識をどれだけ多く持っていればよいのかを競う時代は既に過去のもので。企業でも大学名をエントリーシートに記載しないなど、どのような大学を卒業したかで人を評価するのではなく、どのようなことができるのかを企業が求める能力として評価しようとしています。色々なことをたくさん知っていて知識が多いだけではだめで、それを活用したり、自分の考えに基づいて応用したりすることができるかどうか求められています。

8/22に敬愛学園グループの合同研修会があり、その中で講師の千葉銀行取締役常務執行役員の淡路睦さん(女性)が自分の考えを持つこととそれを受け入れることのできる心の広い上司が自分を育ててくれたと話されています。淡路さんは千葉銀行の3人いる女性の取締役執行役員です。今回はそのお話をお聞きすることができてとても良かったと思いました。

これからは女性が更に活躍する社会です。そしてそのような女性を育てられない上司や制度を運用できない企業は社会的にも評価が低くなることでしょうし、大学生の就職希望の対象から外れることでしょう。少子化は益々進み、学生が企業を選ぶようになります。

(園長 杉山清志)